

令和元年度

授業シラバス・年間指導計画

英語(3年)

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ (C 英語Ⅲ・L)	4	普通科文系	3
履修形態	授業形態	指導者名		
全	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	BIG DIPPER English Communication Ⅲ（数研出版）
教科書以外の教材（発行所）	英語長文演習 Aim High vol.1（美誠社） Clues to Reading Standard（数研出版）

目 標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。		
学習のねらい	・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 ・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。		
定期考査	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 (予定)	第1回	BIG DIPPER English Communication Ⅲ：Lesson 17~20
		第2回	BIG DIPPER English Communication Ⅲ：Lesson 21~24
		第3回	英語長文演習 Aim High vol.1（美誠社）Lesson 1~12 Clues to Reading Standard（数研出版）
		第4回	英語長文演習 Aim High vol.1（美誠社）Lesson 13~20 Clues to Reading Standard（数研出版）
評価の観点・ 評価の方法	年度末考査		
	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考査を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。また、自己評価も必要に応じて取り入れる。		
先生から アドバイス (予習・復習の方法、 授業の受け方、ノ ートの取り方など)	徹底的に反復学習する。予習・授業・復習という学習スタイルが入試を攻略する英語力につながります。すぐに辞書に頼らずに、入試さながらに、まずは、自力のみで英文を読む習慣をつけましょう。速読、パラグラフリーディングなど、多量の英文を速く正確に読み、要旨をつかむ練習をしていきましょう。		

年間授業計画表					
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
前期	4	L17	Rude Japanese?	3	日本在住のアメリカ人女性を書いた日本人の特性を読み、異文化理解について考える。 文化・国際理解に関連する語句を確認する。
		L18	Bottled water? No water?	3	飲料水を確保できない国々がある一方で、先進国が安全な水道水があるにもかかわらず、ペットボトル入り飲料水を大量に生産している現状を知る。 環境・自然に関連する語句を確認する。
	5	L19	Manners still matter	3	インターネット社会の利点・問題点を整理し、ネット上のコミュニケーションマナーについて考える。 コミュニケーション・情報社会に関連する語句を確認する。
		L20	Creating your own luck	3	幸運な人の特徴を調べた研究結果を読み、その真偽について考える。 心理・人生に関連する語句を確認する。
		第1回考査			
	6	L21	Left in space	3	宇宙ゴミの発生原因と現状を知り、宇宙ゴミ除去へ向けての国際協力について考える。 科学・技術に関連する語句を確認する。
		L22	Nelson Mandela	3	ネルソン・マンデラ氏の生涯を捧げた反アパルトヘイト運動と、人種差別や民族間の対立をなくそうと奮闘した氏の信念について読み、理想を実現するために屈しない姿勢を学ぶ。
		L23	Honeybees	3	蜂群崩壊症候群について読み、ミツバチと人間の関係のありようについて考える。
	7	L24	Mark Twain	3	人とのつきあい上避けられない「嘘」に関する説明文を読み、要点をとらえる。
		第2回考査			
後期	7 8	Aim High vol.1 Lesson 1~4 Clues to Reading S L1~3		12	英語を正しく読む力を伸ばす
		Aim High vol.1 Lesson 5~8 Clues to Reading S L4~6		12	英語を正しく読む力を伸ばす
		Aim High vol.1 Lesson 9~12 Clues to Reading S L7~9		12	英語を正しく読む力を伸ばす
	9 10	第3回考査			
		Aim High vol.1 Lesson 13~16 Clues to Reading S L10~12		12	英語を正しく読む力を伸ばす
		Aim High vol.1 Lesson 17~20 Clues to Reading S L13~15		12	英語を正しく読む力を伸ばす
	11 12	大学入試センター試験対策演習		60	入試標準レベルの英文読解力を養成する
		第4回考査			
		大学入試センター試験対策演習		12	入試標準レベルの英文読解力を養成する
		総時間数		156	

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ (C 英語Ⅲ・L)	3	普通科理系 理数科	3
履修形態	授 業 形 態	指 導 者 名		
全	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	BIG DIPPER English Communication Ⅲ（数研出版）
教科書以外の教材（発行所）	英語長文演習 Aim High vol.1（美誠社）

目 標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。		
学習のねらい	・ 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ・ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ・ 聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 ・ 聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。		
定期考査	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 (予定)	第 1 回	BIG DIPPER English Communication Ⅲ： Lesson 17~20
		第 2 回	BIG DIPPER English Communication Ⅲ： Lesson 21~24
		第 3 回	英語長文演習 Aim High vol.1 (美誠社) Lesson 1~12
		第 4 回	英語長文演習 Aim High vol.1 (美誠社) Lesson 13~20
		年度末考査	
評価の観点・ 評価の方法	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考査を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。また、自己評価も必要に応じて取り入れる。		
先生から アドバイス (予習・復習の方法、 授業の受け方、ノートの取り方など)	徹底的に反復学習する。予習・授業・復習という学習スタイルが入試を攻略する英語力につながります。すぐに辞書に頼らずに、入試さながらに、まずは、自力のみで英文を読む習慣をつけましょう。速読、パラグラフフリーディングなど、多量の英文を速く正確に読み、要旨をつかむ練習をしていきましょう。		

年間授業計画表						
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント	
前期	4	L17	Rude Japanese?	3	日本在住のアメリカ人女性を書いた日本人の特性を読み、異文化理解について考える。 文化・国際理解に関連する語句を確認する。	
		L18	Bottled water? No water?	3	飲料水を確保できない国々がある一方で、先進国が安全な水道水があるにもかかわらず、ペットボトル入り飲料水を大量に生産している現状を知る。 環境・自然に関連する語句を確認する。	
		L19	Manners still matter	3	インターネット社会の利点・問題点を整理し、ネット上のコミュニケーションマナーについて考える。 コミュニケーション・情報社会に関連する語句を確認する。	
		L20	Creating your own luck	3	幸運な人の特徴を調べた研究結果を読み、その真偽について考える。 心理・人生に関連する語句を確認する。	
	5	第1回考査				
		L21	Left in space	3	宇宙ゴミの発生原因と現状を知り、宇宙ゴミ除去へ向けての国際協力について考える。 科学・技術に関連する語句を確認する。	
		L22	Nelson Mandela	3	ネルソン・マンデラ氏の生涯を捧げた反アパルトヘイト運動と、人種差別や民族間の対立をなくそうと奮闘した氏の信念について読み、理想を実現するために屈しない姿勢を学ぶ。	
		L23	Honeybees	3	蜂群崩壊症候群について読み、ミツバチと人間の関係のありようについて考える。	
	6	L24	Mark Twain	3	人とのつきあい上避けられない「嘘」に関する説明文を読み、要点をとらえる。	
		第2回考査				
		7	Aim High vol.1 Lesson 1~4		10	英語を正しく読む力を伸ばす
			Aim High vol.1 Lesson 5~8		10	英語を正しく読む力を伸ばす
後期	8	Aim High vol.1 Lesson 9~12		10	英語を正しく読む力を伸ばす	
		第3回考査				
	9	Aim High vol.1 Lesson 13~16		10	英語を正しく読む力を伸ばす	
		Aim High vol.1 Lesson 17~20		10	英語を正しく読む力を伸ばす	
	10	大学入試センター試験対策演習		35	入試標準レベルの英文読解力を養成する	
		第4回考査				
	11	大学入試センター試験対策演習		8	入試標準レベルの英文読解力を養成する	
		総時間数			117	

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ (R)	4	普通科文系	3
履修形態	授 業 形 態	指 導 者 名		
全	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	BIG DIPPER English Communication Ⅲ（数研出版）
教科書以外の教材（発行所）	NEW TREASURE ENGLISH SERIES STAGE 4（Z会出版） Heart and Mind [Complete] 感動する心と考える知性（-est出版） 大学入試完全後略講座② 英語長文演習【完成編】（桐原書店）

目 標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。		
学習のねらい	・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合うなどして結論をまとめる。 ・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。		
定期考査	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 (予定)	第1回	NEW TREASURE： Lesson 10 Heart and Mind： Lesson 1～9
		第2回	Heart and Mind： Lesson 9～18
		第3回	Heart and Mind： Lesson 19～22 大学入学対策演習
		第4回	大学入学対策演習
		年度末考査	
評価の観点・ 評価の方法	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考査を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。また、自己評価も必要に応じて取り入れる。		
先生から アドバイス (予習・復習の方法、 授業の受け方、ノート の取り方など)	徹底的に反復学習しましょう。予習・授業・復習という学習スタイルが入試を攻略する英語力につながります。すぐに辞書に頼らずに、入試さながらに、まずは、自力のみで英文を読む習慣をつけましょう。速読、パラグラフリーディングなど、多量の英文を速く正確に読み、要旨をつかむ練習をしていきましょう。		

年間授業計画表					
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
前 期	4	NT1	地図の歴史について学ぶ	8	比較の特別な用法・諸表現
		1	愛	3	論理的思考力を高める
		2	愛	3	論理的思考力を高める
		3	幸福	3	論理的思考力を高める
		4	幸福	3	論理的思考力を高める
		5	幸福	3	論理的思考力を高める
		6	結婚	3	論理的思考力を高める
		7	結婚	3	論理的思考力を高める
	5	8	結婚	3	論理的思考力を高める
		第1回考査			
		9	絶望	3	論理的思考力を高める
		10	絶望	3	論理的思考力を高める
		11	絶望	3	論理的思考力を高める
		12	新世界	3	論理的思考力を高める
		13	新世界	3	論理的思考力を高める
		14	新世界	3	論理的思考力を高める
	6	15	コントロール	3	論理的思考力を高める
		16	コントロール	3	論理的思考力を高める
		17	対立	3	論理的思考力を高める
		18	対立	3	論理的思考力を高める
		第2回考査			
		19	情	4	論理的思考力を高める
		20	情	4	論理的思考力を高める
		9	大学入試対策演習	8	英語を正しく読む力を伸ばす
後 期	10		大学入試対策演習	38	入試標準レベルの英文読解力を養成する
		第3回考査			
			大学入試対策演習	37	国公立二次試験レベルの英文読解力を養成する
	11	第4回考査			
			大学入試対策演習	3	国公立二次試験レベルの英文読解力を養成する
	総時間数			156	

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ (R)	4	普通科理系 理数科	3
履修形態	授 業 形 態	指 導 者 名		
全	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	BIG DIPPER English Communication Ⅲ（数研出版）
教科書以外の教材（発行所）	NEW TREASURE ENGLISH SERIES STAGE 4（Z会出版） Heart and Mind [Complete] 感動する心と考える知性（-est出版）

目 標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。		
学習のねらい	・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合うなどして結論をまとめる。 ・聞いたり読んだりしたことを、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。		
定期考查	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 (予定)	第1回	NEW TREASURE : Lesson 10 Heart and Mind : Lesson 1～8
		第2回	Heart and Mind : Lesson 9～18
		第3回	Heart and Mind: Lesson 19～22 大学入学対策演習
		第4回	大学入学対策演習
		年度末考查	
評価の観点・ 評価の方法	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考查を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。また、自己評価も必要に応じて取り入れる。		
先生から アドバイス (予習・復習の方法、 授業の受け方、ノート の取り方など)	徹底的に反復学習しましょう。予習・授業・復習という学習スタイルが入試を攻略する英語力につながります。すぐに辞書に頼らずに、入試さながらに、まずは、自力のみで英文を読む習慣をつけましょう。速読、パラグラフリーディングなど、多量の英文を速く正確に読み、要旨をつかむ練習をしていきましょう。		

年間授業計画表					
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
前 期	4	NT1	地図の歴史について学ぶ	8	比較の特別な用法・諸表現
		1	愛	2	論理的思考力を高める
		2	愛	2	論理的思考力を高める
		3	幸福	2	論理的思考力を高める
		4	幸福	2	論理的思考力を高める
		5	幸福	2	論理的思考力を高める
		6	結婚	2	論理的思考力を高める
		7	結婚	2	論理的思考力を高める
	5	8	結婚	2	論理的思考力を高める
		第1回考查			
		9	絶望	2	論理的思考力を高める
		10	絶望	2	論理的思考力を高める
		11	絶望	2	論理的思考力を高める
		12	新世界	2	論理的思考力を高める
		13	新世界	2	論理的思考力を高める
		14	新世界	2	論理的思考力を高める
	6	15	コントロール	2	論理的思考力を高める
		16	コントロール	2	論理的思考力を高める
		17	対立	2	論理的思考力を高める
		18	対立	2	論理的思考力を高める
		第2回考查			
		19	情	3	論理的思考力を高める
		20	情	3	論理的思考力を高める
		9	大学入試対策演習	8	英語を正しく読む力を伸ばす
後 期	10		大学入試対策演習	29	入試標準レベルの英文読解力を養成する
		第3回考查			
			大学入試対策演習	27	国公立二次試験レベルの英文読解力を養成する
	11	第4回考查			
			大学入試対策演習	2	国公立二次試験レベルの英文読解力を養成する
		総時間数		117	

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
外国語	英語表現Ⅱ （英語表現Ⅱ・R）	2	普通科 理数科	3
履修形態	授 業 形 態	指 導 者 名		
全	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	Departure English Expression Ⅱ（大修館）
教科書以外の教材（発行所）	Write to the Point（数研出版）

目 標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。		
学習のねらい	- 与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。 - 主題を決め、様々な種類の文章を書く。 - 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。 - 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。		
定期考査	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 （予定）	第1回	Departure Lesson 1 ～ 10 Write to the Point 1 ～ 9
		第2回	Departure Lesson 11 ～ 20 Write to the Point 10 ～ 17
		第3回	大学入学対策演習
		第4回	大学入学対策演習
		年度末考査	
評価の観点・ 評価の方法	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考査を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。また、自己評価も必要に応じて取り入れる。		
先生から アドバイス （予習・復習の方法、 授業の受け方、ノート の取り方など）	必ず事前に予習をすること。その時、日本語から「言いたいこと」を考え、場面にあった英文を書くように心がけること。授業では、間違った点を「なぜ使えないのか」ということをしっかり理解しながら、他の表現についても学習します。何度も音読暗写をし、力をつけていきましょう。		

年間授業計画表						
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント	
前 期	4	1	目的・意図	15	表現別に英語を書けるようにする	
		2	原因・理由			
		3	結果・程度			
		4	条件			
		5	仮定・願望・依頼			
		6	譲歩・対立（1）			
		7	譲歩・対立（2）			
		8	否定			
	5	9	比較・比例（1）			
		10	比較・比例（2）			
		第1回考査				
6	6	11	関連・除外・様態	15	表現別に英語を書けるようにする 話題別に英語を書けるようにする	
		12	受身・使役・可能			
		13	時間・数量・習慣			
		14	強調・疑問・推測			
		15	当然・助言・命令			
		16	自然・社会			
		17	文化・言語			
		18	人生・日常			
	7	19	健康・趣味			
		20	通信・情報			
		第2回考査				
8			自由英作文・課題英作文	3		
			大学入試対策演習	6		
後 期	10		大学入試対策演習	3		
			第3回考査			
	11		大学入試対策演習	18		
			センター試験対策			
	12		第4回考査			
			センター試験対策 大学入試対策演習	18		
	1					
					2	
	年度末考査					
				総時間数	78	

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
外国語	英語表現スルーリーディング （THR・L）	1	普通科	3
履修形態	授業形態	指導者名		
選択	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	
教科書以外の教材（発行所）	重要問題演習 英語（ラーンズ）

目 標	英語の学習分野全体をバランスよく伸ばす。英文の内容を短時間に大まかにつかみ、全体の要旨をまとめる力を育てる。幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力をさらに伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。		
学習のねらい	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ・日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現できるようにする。 ・日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解できるようにする。 ・日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解できるようにする。		
定期考査	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 （予定）	第1回	
		第2回	意見要約、図表読解、長文読解
		前期末考査	
		第3回	
		第4回	意見要約、図表読解、長文読解
定期考査	年度末考査		
評価の観点・ 評価の方法	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考査を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。		
先生から アドバイス （予習・復習の方法、 授業の受け方、ノート の取り方など）	徹底的に反復学習する。予習・授業・復習という学習スタイルが入試を攻略する英語力につながります。すぐに辞書に頼らずに、入試さながらに、まずは、自力のみで英文を読む習慣をつけましょう。速読、パラグラフリーディングなど、多量の英文を速く正確に読み、要旨をつかむ練習をしていきましょう。		

年間授業計画表					
学期	月	単元名	学習内容	時数	学習のポイント
前 期	4	1	意見要約	1	登場人物の意見の概要をつかむ
		2	図表読解	2	図表を参考に英文を理解する
	5	3	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		4	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
	6	5	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		6	意見要約	1	登場人物の意見の概要をつかむ
	7	7	図表読解	2	図表を参考に英文を理解する
		8	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		9	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		10	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
	9	第2回考査			
		11	意見要約	1	登場人物の意見の概要をつかむ
		12	図表読解	1	図表を参考に英文を理解する
		13	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		14	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
後 期	10	15	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		16	意見要約	1	登場人物の意見の概要をつかむ
		17	図表読解	1	図表を参考に英文を理解する
		18	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		19	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
	11	20	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		21	意見要約	1	登場人物の意見の概要をつかむ
		22	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		第4回考査			
	12	23	長文読解	2	段落ごとの要旨を理解する
		総時間数		39	

教科名	科目名（校内科目名）	単位数	科	履修年次
英語	THR (R)	1	普通科	3
履修形態	授 業 形 態	指 導 者 名		
全	一斉授業・習熟度別授業	英語科		

教科書（発行所）	
教科書以外の教材（発行所）	Smart Reader Standard（いいずな書店）

目 標	英語の学習分野全体をバランスよく伸ばす。英文の内容を短時間に大まかにつかみ、全体の要旨をまとめる力を育てる。幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力をさらに伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。		
学習のねらい	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ・日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現できるようにする。 ・日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解できるようにする。 ・日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解できるようにする。		
定期考査	出題方針	教科書・副教材の内容を中心に、問題集、教材プリントなどから出題する。	
	範囲 (予定)	第1回	
		第2回	Smart Reader Standard 1～18
		前期末考査	
		第3回	
		第4回	Smart Reader Standard 19～30、大学入学対策演習
年度末考査			
評価の観点・ 評価の方法	○ 評価の観点は、関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の4項目とする。 ○ 具体的な評価は、定期考査を中心に、授業の中での考察、ノート、小テスト、課題提出などを適切に活用して総合的に行う。また、自己評価も必要に応じて取り入れる。		
先生から アドバイス (予習・復習の方法、 授業の受け方、ノート の取り方など)	徹底的に反復学習する。予習・授業・復習という学習スタイルが入試を攻略する英語力につながります。すぐに辞書に頼らずに、入試さながらに、まずは、自力のみで英文を読む習慣をつけましょう。速読、パラグラフリーディングなど、多量の英文を速く正確に読み、要旨をつかむ練習をしていきましょう。		

年間授業計画表						
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント	
前期	4	1/2	意味のまとまりをつかむ	2	関係代名詞（主格・目的格）	
		3/4	意味のまとまりをつかむ	2	関係代名詞（所有格・前置詞＋関係代名詞）	
	5	5/6	意味のまとまりをつかむ	2	名詞＋SV，名詞＋不定詞	
		第1回考査				
	6	7/8	意味のまとまりをつかむ	2	名詞＋過去分詞，名詞＋現在分詞	
		9/10	意味のまとまりをつかむ	2	名詞＋前置詞句，名詞修飾①	
		11/12	意味のまとまりをつかむ	2	同格の that，関係代名詞 what	
		13/14	意味のまとまりをつかむ	2	動名詞の主語，whether の名詞節	
		15/16	文の構造をつかむ	2	形式主語の it，形式目的語の it	
	7	17/18	文の構造をつかむ	2	It is ~that...の強調構文，比較表現	
		19/20	文の構造をつかむ	2	仮定法，so～that...	
	9	第2回考査				
		21/22	文の構造をつかむ	2	not only～but also...，否定文の倒置	
		前期末考査				
後期	10	23/24	文の構造をつかむ	2	文の要素の順番が変わる， the＋比較級，the＋比較級	
		25/26	文の構造をつかむ	2	That 節を and で結ぶ，等位接続詞で共通関係をつくる	
		27/28	説明を加えるパターンをつかむ	2	関係代名詞の非限定用法	
		29/30	説明を加えるパターンをつかむ	2	分詞を使って補足説明，分子を使って副詞的意味	
	11	第3回考査				
			大学入試対策演習	7	入試発展レベルの英文読解力を養成する	
		第4回考査				
			大学入試対策演習	2	入試発展レベルの英文読解力を養成する	
		総時間数			39	